

この連続講座は
世田谷区グリーフサポート事業により補助されています。

「グリーフサポートせたがや」の連続講座

グリーフと わたしのなかの 生きるちから



～さまざまな道をとともに歩む～

身近な人や大切なものを失って感じる、哀しみや傷つきなどのさまざまな心身の反応を「グリーフ」といいます。この連続講座では、「グリーフ」の多様性や、わたしたちのなかにある「ちから」について学びます。グリーフサポートについて一人ひとりが考え、気づき、自分や身近な人のグリーフについて理解を深めるための講座です。

第1回

あいまいな喪失とトラウマからの回復

家族や友人が行方不明、認知症、脳外傷、うつ、依存症になるという状況や、慢性疾患、転居、離職、離婚、施設への入所などは、つかみどころのない喪失感、いわゆる「あいまいな喪失」をもたらします。喪失の終結や解決を無理やり求めるのではなく、「わからない」ことを受け入れ、個人・家族・コミュニティのレジリエンス(回復力)を見出していくことについて考えます。

2018年7月15日(日) 午後2時～5時

場所 三茶しゃれなあとホール「オリオン」(世田谷区太子堂2-16-7 三軒茶屋分庁舎5F)
東急田園都市線・世田谷線「三軒茶屋」駅から徒歩5分

講師 石井千賀子さん(世田谷区グリーフサポート事業検討会委員、ルーテル学院大学、TELLカウンセリング)

参加費 1000円(パソコン文字通訳・手話通訳つき、保育は要申込)
*介助者は参加費無料

定員 先着100名(当日参加可・満席の場合は事前申込者優先)

申込先 Email、電話またはFAXで
一般社団法人グリーフサポートせたがやへ
Email: griefsetagaya@yahoo.co.jp、
電話: 03-6453-4925、FAX: 03-6453-4926
留守電の場合は、お名前とご連絡先を入れてください。折り返しご連絡します。

*単発の参加も可能です。
*原則として、世田谷区在住・在勤・在学の方が対象です。



*会場にはエレベーターがあり、会場内は車いすで移動できます。駅のエレベーターの設置状況については「らくらくおでかけネット」(www.ecomo-rakuraku.jp)のサイトが参考になります。

一般社団法人グリーフサポートせたがや(グリサポせたがや)って?

死別を体験した子どもやおとなが集い、ゆっくりと自分のペースで自分の気持ちに向き合うことのできる家「サポコハウス」を世田谷区太子堂で運営しています。世田谷区グリーフサポート事業においては、個別対面相談や電話相談などを実施しています。

主催: 一般社団法人グリーフサポートせたがや 共催: 世田谷区 所管: 世田谷保健所健康推進課



griefsetagaya@yahoo.co.jp

sapoko.org/

www.facebook.com/griefsupportsetagaya